

平成 2 6 年大磯町議会

9 月定例会総括質疑（9 月 9 日）

質問議員	質 問 事 項
1 3 番 渡辺 順子議員 (40 分) 9:05～9:45	1. 予算編成方針などを反映した決算であるか。 2. 大磯町第 2 次財政健全化計画の年次別計画は達成できたか。 3. 経常収支比率 93.3%の評価と類似団体との比較はどうか。 4. 減少傾向である財政力指数 0.871 についての見解は。 5. 「参画と協働によるまちづくり」は自治基本条例に則って行われたか。 6. 商工費 28.5%の増、補正予算で対応した新たな観光の核づくり推進事業の費用対効果は。 7. 子育てしやすい環境の整備の達成度は。 8. 危機管理体制の実効性は確保できたか。 9. 新規事業 26 件の進捗はどうであったか。
2 1 3 番 鈴木 京子議員 (40 分) 9:45～10:25	1. 行財政運営について (1) 基準財政収入額と需要額、普通地方交付税の内の臨時財政対策債の額、臨財債起債上限額と政策的経費はどうだったか。 (2) 国・県支出金が共に当初比減だが、理由は。 また、新たに一般財源化された制度はなかったか。 (3) 執行残について、入札残とその他の内訳は。 特に、教育費、扶助費残とニーズの関係をどう見るか。 (4) 契約行為における入札と随契の判断はどうだったか。 (5) 財産売却収入がゼロであった理由は。 2. 町民要望との関係について (1) 税等（個人町民税・国保税・後期高齢者医療保険料・介護保険料・下水道使用料）の徴収は、生活実態に即して行われたか。きめ細やかな対応により、他の制度活用に至ったケースはあったか。 (2) 防災・駐輪場建設・中学校給食・道路計画策定等、自治基本条例に則り住民の参画が図られたか。 (3) 災害時の対応で力を発揮した町内業者への対応、買物に苦勞する住民、移動手段のない町民への対策はとられたか。 (4) 職員の職場環境は改善されたか。全員の残業の状況、振替休日の取得割合は。種々の理由で仕事量が増えているが、どう分析するか。適材適所の配置がなされたか。

2 名 1 1 問

※時間は、事情により変更になる場合がありますのでご了承ください。